



SMBCクラウドサイン受信者用

ご利用ガイド

取引は「印鑑レス」で「ペーパーレス」へ

契約締結から管理まで可能な クラウド型の電子契約サービス

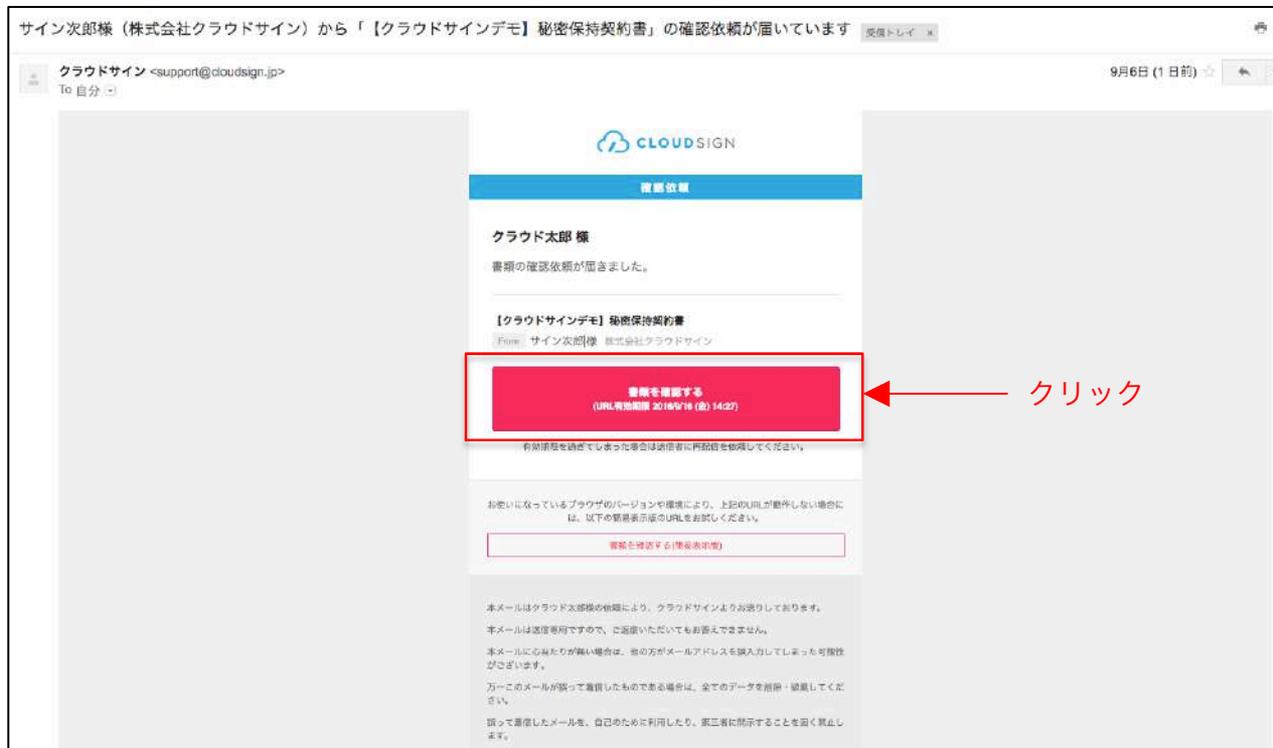


契約交渉済の契約書をアップロードし、相手方が承認するだけで契約を結ぶことができます。
書類の受信者はSMBCクラウドサインに登録する必要がありません。

受信者の画面(PC)

受信した書類に合意するまでの流れ(PC)

① SMBCクラウドサインから届いた「確認依頼」メールに記載されたリンクをクリックする



メールに記載されたリンク（上図赤枠内）をクリックすることで、書類確認の画面を開くことができます。

■タイトル例：サイン次郎様（株式会社クラウドサイン）から「秘密保持契約書」の確認依頼が届いています。

※古いバージョンのウェブブラウザが利用されている場合には、SMBCクラウドサイン上で書類の内容を閲覧できない場合がございます。その場合、受信メール記載の「簡易表示版」のリンクをクリックしてください。簡易表示版の場合、PDFをダウンロードして確認することになりますが、同意して確認の意思表示を行うことができます。なお簡易表示版では、送信者が書類に押印機能、フリーテキスト機能を利用している場合には「同意する」ことができません。その場合は、その旨を送信者にご連絡いただき、同機能を使わずに再送していただく必要がございます。

※メールの受信箱に届かない場合には、お使いの環境によって、迷惑メールフォルダに保管されている場合がございますので、ご確認ください。

② 受け取ったPDFファイルを開く



利用規約を確認した上で「利用規約に同意して確認」ボタンを押します。

※送信者がファイルを開くために必要な「アクセスコード」が設定されている場合がございます。
この場合、送信者から別途クラウドサイン以外の方法で通知されたアクセスコードを入力してください。
アクセスコードが不明な場合は、書類の送信者にお問い合わせください。

③ PDFファイルの内容を確認し、必要な項目に入力する（押印欄の入力）

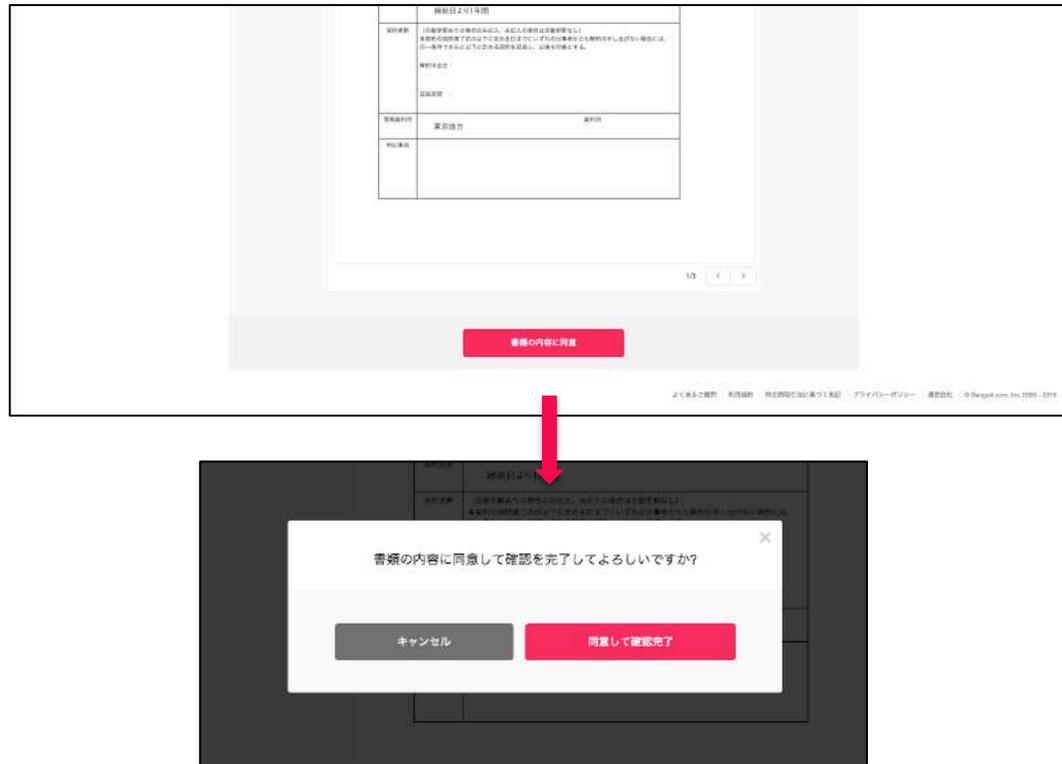


ここに入力した内容が
押印されます

「押印」箇所にてテキストを入力すると、擬似的な押印が生成されます。
押印は送信者により任意で設定され、押印なしで送付される場合もございます。

本サービスでは、合意締結そのものは双方が「同意」ボタンを押下することによって形成され、
押印は一般の商慣習に合わせた擬似的なものです。

④ 同意ボタンをクリックし、合意締結を完了する



「書類の内容に同意」ボタンをクリックします。
さらにポップアップにて確認画面が出ますので「同意して確認完了」ボタンをクリックします。

この時点で合意締結が完了し、書類に改竄不可能な電子署名の処理が施されます。
合意締結が完了しますと、

⑤ 同意したPDFファイルに電子署名が施され、送信者・受信者双方に添付ファイルとしてメールで送られてくる



← 合意締結済みのPDFファイル
(電子署名入)

SMBCクラウドサインに登録しなくても、上図メールに添付されたPDFを保存することができます。
SMBCクラウドサインに登録した場合には、書類の保管機能、検索機能など、より便利な機能を利用することができます。

受信者の画面(スマートフォン)

受信した書類に合意するまでの流れ(スマートフォン)

① SMBCクラウドサインから届いた「確認依頼」メールに記載されたリンクをクリックする



メールに記載されたリンク（上図赤枠内）をクリックすることで、書類確認の画面を開くことができます。

■タイトル例：サイン次郎様（株式会社クラウドサイン）から「秘密保持契約書」の確認依頼が届いています。

※古いバージョンのウェブブラウザを利用されている場合には、クラウドサイン上で書類の内容を閲覧できない場合がございます。その場合、受信メール記載の「簡易表示版」のリンクをクリックしてください。簡易表示版の場合、PDFをダウンロードして確認することになりますが、同意して確認の意思表示を行うことができます。なお簡易表示版では、送信者が書類に押印機能、フリーテキスト機能を利用している場合には「同意する」できません。その場合は、その旨を送信者にご連絡いただき、同機能を使わずに再送していただく必要がございます。

※メールの受信箱に届かない場合には、お使いの環境によって、迷惑メールフォルダに保管されている場合がございますので、ご確認ください。

② 受け取ったPDFファイルを開く



利用規約を確認した上で「利用規約に同意して確認」ボタンを押します。

※送信者がファイルを開くために必要な「アクセスコード」が設定されている場合がございます。
この場合、送信者から別途通知されたアクセスコードを入力してください。

③ PDFファイルの内容を確認し、必要な項目を選択する



書類が開きますので、内容を確認します。

送信者から入力項目を指定されている場合には「入力をはじめ」から入力欄を選択し、「入力する」をタップします。

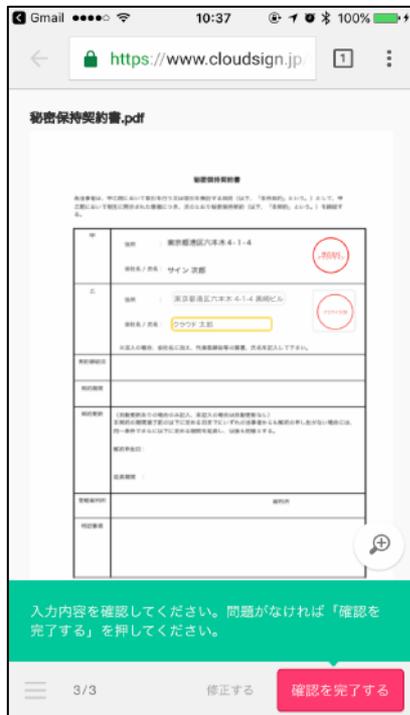
③ PDFファイルの内容を確認し、必要な項目に入力する（フリーテキスト欄、押印欄の入力）



「入力する」をタップするとスマートフォンのキーボードが立ち上がるので、文字の入力を行います。
フリーテキスト欄や押印欄は送信者により任意で設定され、これらの項目無しで送付される場合もございます。

本サービスでは、合意締結そのものは双方が「同意」ボタンを押下することによって形成され、
押印は一般の商慣習に合わせた擬似的なものです。

④ 同意ボタンをクリックし、合意締結を完了する



「書類の内容に同意」ボタンをクリックします。
さらにポップアップにて確認画面が出ますので「同意して確認完了」ボタンをクリックします。

この時点で合意締結が完了し、書類に改竄不可能な電子署名の処理が施されます。

- ⑤ 同意したPDFファイルに電子署名が施され、送信者・受信者双方に添付ファイルとしてメールで送られてくる

合意締結済みのPDFファイル
(電子署名入)



SMBCクラウドサインに登録しなくても、上図メールに添付されたPDFを保存することができます。
SMBCクラウドサインに登録した場合には、書類の保管機能、検索機能など、より便利な機能を利用することができます。

転送機能の流れ(PC)

①URLにアクセスしたあと、右上の転送機能をクリック



書類が表示されている右上に「この書類を転送する」ボタンがあります。
契約書を転送する場合はこちらをクリックします。

②転送先の宛先・メッセージ（任意）を追加

The screenshot shows the '書類の転送' (Document Transfer) page. It features a list of recipients with the following details:

- 1 stgtest+smbccs_biz@smbc-cloudsign.co.jp stg_smbcクラウドサイン管理者
- 2 ehara+demo@smbc-cloudsign.co.jp 江原 (SMBCCSユーザー)

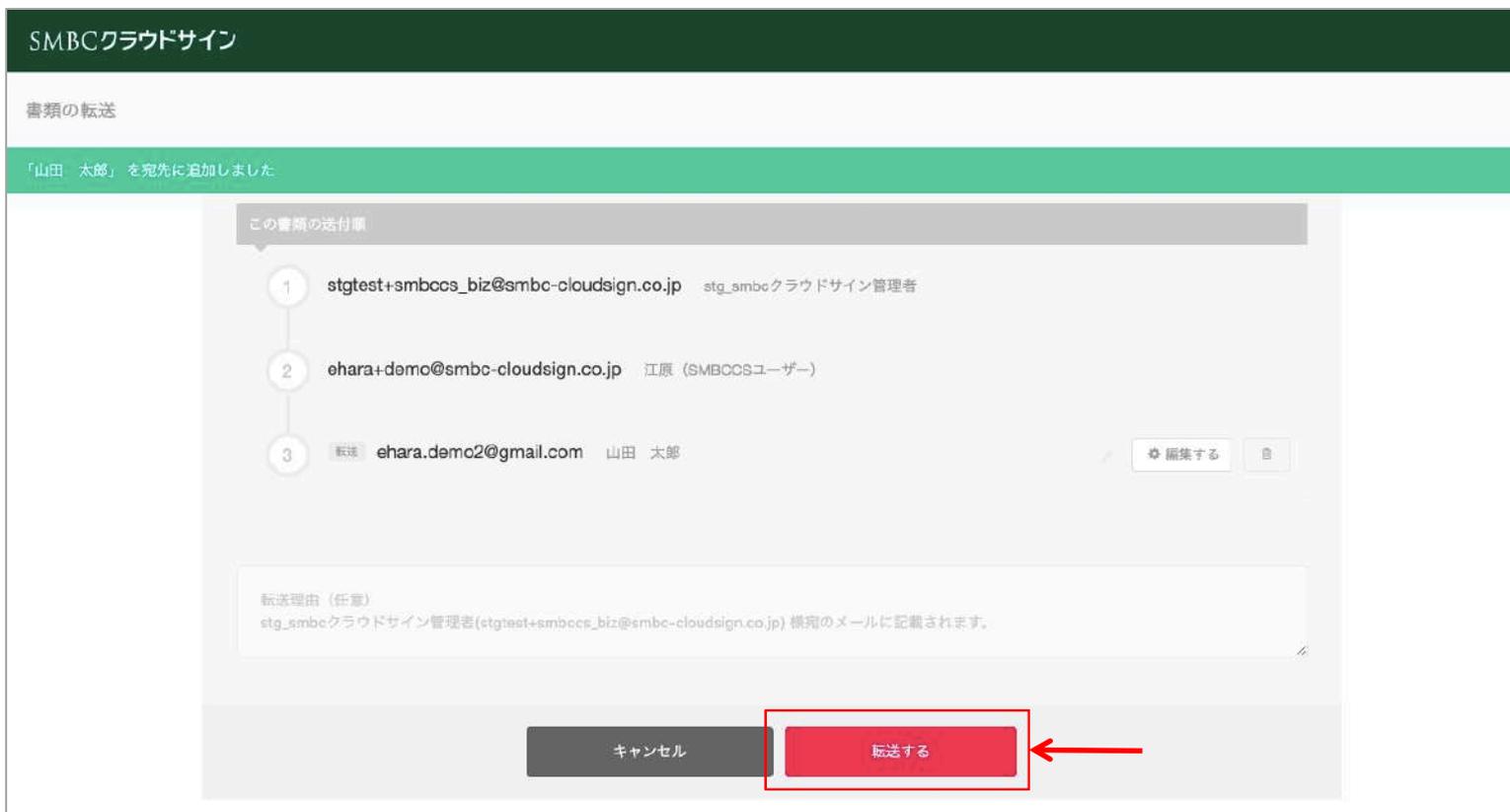
Below the list is a '+ 宛先を追加' (Add Recipient) button, highlighted with a red box and a red arrow labeled '宛先追加'. Below that is a text input field for a message, highlighted with a red box and a red arrow labeled 'メッセージ追加 (任意)'. The message field contains the text: '転送理由 (任意) stg_smbcクラウドサイン管理者(stgtest+smbccs_biz@smbc-cloudsign.co.jp) 様宛のメールに記載されます。' A red arrow points from this field to a modal dialog box titled '宛先追加' (Add Recipient).

The '宛先追加' modal dialog contains the following fields:

- メールアドレス (必須) [赤] xxxxxxx@xxxxx.xxx
- 氏名 (必須) [赤] クラウド 太郎
- 会社名 (任意) [青] 株式会社Cloud
- アクセスコード (任意) [青]

Below the fields is a checkbox for '入力したアクセスコードを表示する' (Show entered access code). At the bottom are 'キャンセル' (Cancel) and '追加' (Add) buttons. A red arrow points from the '追加' button back to the main recipient list.

③宛先追加完了すれば、転送するボタンをクリック



転送先にクラウドサインからメールが届きます。

転送先の方が同意ボタンをクリックすると契約締結となり、電子署名が処理されたPDFが当事者のメールに添付され届きます。

転送機能の流れ(スマートフォン)

転送機能の流れ(スマートフォン)

①URLにアクセスしたあと、左下のアイコンをクリックし「書類を転送する」をクリック

秘密保持契約書.pdf

秘密保持契約書

秘密保持契約書は、甲乙間で取り交わされた契約を執行する目的（以下、「本契約」という。）として、甲乙間で取り交わされた契約に基づき、次のとおり秘密保持契約（以下、「本契約」という。）を締結する。

甲	住所 : 東京都港区六本木4-1-4	
	会社名 / 氏名 : サイン次郎	
乙	住所 : <input type="text"/>	
	会社名 / 氏名 : <input type="text"/>	

本人の住所、会社名は、住所検索等の機能、氏名を入力して下さい。

契約締結日

契約期間

権利変更
(権利変更ありの場合のみ記入、未記入の場合は権利変更なし)
本契約の権利が第三者に譲渡された場合は、本契約の権利が第三者に譲渡された旨を通知し、当該第三者は、同一条件でさらに以下を定める契約を締結し、氏名を記載する。
契約の譲渡先 :

譲渡時期 :

特約事項

特約事項

0/3

入力する



秘密保持契約書.pdf

秘密保持契約書

秘密保持契約書は、甲乙間で取り交わされた契約を執行する目的（以下、「本契約」という。）として、甲乙間で取り交わされた契約に基づき、次のとおり秘密保持契約（以下、「本契約」という。）を締結する。

甲	住所 : 東京都港区六本木4-1-4	
	会社名 / 氏名 : サイン次郎	
乙	住所 : <input type="text"/>	
	会社名 / 氏名 : <input type="text"/>	

本人の住所、会社名は、住所検索等の機能、氏名を入力して下さい。

契約締結日

契約期間

権利変更
(権利変更ありの場合のみ記入、未記入の場合は権利変更なし)
本契約の権利が第三者に譲渡された場合は、本契約の権利が第三者に譲渡された旨を通知し、当該第三者は、同一条件でさらに以下を定める契約を締結し、氏名を記載する。
契約の譲渡先 :

譲渡時期 :

特約事項

特約事項

0/3

入力する

秘密保持契約書

2018年1月16日(火) 18:42

日本語

この書類の関係者

- クラウド太郎
株式会社CloudSign
- サイン次郎

クリック → 書類を転送する 書類を却下する

0/3

入力する

転送機能の流れ(スマートフォン)

②転送先の情報を入力し、「同意して転送完了」ボタンをクリック

書類の転送

「この書類の関係者」に契約を締結する権限者が含まれていない場合に、決裁者に転送して締結することが可能です。

転送先のメールアドレス **必須**

転送先の氏名 **必須**

会社名 **任意**

アクセスコード **任意**

[アクセスコードを表示する](#)

* 設定したアクセスコードは送信者も管理画面から知ることが可能です。そのため、設定の際は普段のパスワードの使い回しをしないようにご注意ください。

OK

戻る

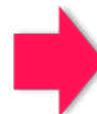
転送理由

任意

クラウド太郎
[redacted]様宛のメールに記載されます

入力完了

戻る



転送内容の確認

秘密保持契約書

2018年1月17日(水) 16:20

この書類の関係者

- クラウド太郎
株式会社CloudSign
- サイン次郎
転送先 [編集する](#)
- 田中花子
[redacted] [P](#)

転送理由 [編集する](#)

クラウド太郎
[redacted]様宛のメールに記載されます

書類の内容に同意して転送を完了してよろしいですか？

同意して転送完了

戻る

転送先にクラウドサインからメールが届きます。

転送先の方が同意ボタンをクリックすると契約締結となり、電子署名が処理されたPDFが当事者のメールに添付され届きます。

SMBCクラウドサインでは、本人の同一性の確認・書類に改ざんがないことを証明することができ、合意締結された書類は十分な証拠力を有します。

受信者の特定・認証

SMBCクラウドサインでは、送信者が書類を送ると、受信者のメールアドレス宛に、書類を閲覧・確認するためのユニークURLを都度発行いたします。このURLに悪意を持った第三者が不正にアクセスするためには、1秒間に1億回ランダムなURLを作成してアクセスを試みても、宇宙の寿命より長い期間が必要です。従って、このURLをクリックできるのはメールアドレスの保持者のみであり、これにより本人を特定しています。

また、万が一SMBCクラウドサインからのメールそのものが流出してしまった場合でも、送信者は、受信者が書類を開くためのアクセスコード（パスワード）を予め設定することができ、それを別途受信者に連絡しておくことで、当事者外による書類の閲覧を防ぐことができます。

双方の合意の意思表示の証明

SMBCクラウドサインでは、送信者が送ったPDFファイルに対して受信者が確認・同意することにより、合意締結が成立します。（確認完了済みのPDFファイルに、弁護士ドットコム株式会社が相互同意を示す改ざん不可能な電子署名を付与いたします）。

書類に対する改竄防止

SMBCクラウドサインで合意締結されたすべての書類には、SMBCクラウドサインのみが発行可能な電子署名が付与されますので、それにより真正な書類を判別することができます。電子署名の仕組みには、強固な暗号化方式によって守られている公開鍵暗号方式に基づくデジタル署名を採用しています。

SMBCクラウドサインは、お客さまの重要な書類をお預かりするサービスであるため、セキュリティには万全を期しております。

暗号化通信・ファイアウォール

通信における情報漏洩、改ざんや成りすましを防ぐために、お客さまとのやり取りは常に最大暗号強度が256bit、鍵長2048bitの公開鍵暗号という金融機関レベルの強固なSSLで暗号化しております。

また、外部のネットワークからの攻撃や不正なアクセスからデータの機密を保護するために、ファイアウォールにより機密情報をインターネットから隔離して保管しています。

書類のバックアップ

書類のデータは常にバックアップしています。複数の施設にまたがる複数のデバイスにて多重にバックアップしているため、災害時等でも紛失の心配がありません。

機密保持ポリシー

お客さまの同意を得たとき、または法令により要求される場合など、特定のごく限られた状況を除いて当社スタッフがお客さまの書類の内容やタイトル、取引先情報を閲覧することはございません。

なお、SMBCクラウドサインのシステム提供をおこなう弁護士ドットコム株式会社は、情報セキュリティマネジメントについての国際標準規格「ISO 27001 (ISMS)」を取得し、情報の機密性・完全性・可用性の維持、改善に取り組んでいます。（2016年10月取得済）